

# 平成30年度学校法人大原学園 事業報告書

## 1. 法人の概要

学校法人名	学校法人大原学園	認可年月日	昭和38年12月25日
住所	奈良県奈良市富雄元町1丁目13-41	代表電話	0742-47-1111

設置する学校・学部・学科（H30年5月1日現在）

設置する学校	入学定員	収容定員	現員	備考
大原和服専門学園	290	470	44	
研究員ほか	—	—	33	

設置学科名：(家庭専門課程) 和裁科、和裁専攻科、和裁研究科、着物染織科、着物工芸科

■役員概要等（平成31年3月末日現在） ○理事 定員6名 現員6名

区分	氏名	常勤・非常勤の別
理事長	大原健嗣	常勤
理事	大原敏敬	常勤
理事	吉田季世子	常勤
理事	熊谷宝子	非常勤
理事	黒島敏	非常勤
理事	中川博文	非常勤

○監事 定員 2名以上3名 現員2名

監事	中村 徹	非常勤
	高橋 直嗣	非常勤

○評議員の概要（平成31年3月末日現在） 定員数13名 現員12名

氏名	主に現職
吉田季世子	大原和服専門学園園長補佐 卒業生
酒井道子	大原和服専門学園学務部リーダー 卒業生
村橋恵子	大原和服専門学園 卒業生
谷清美	大原和服専門学園学務部 卒業生
森田智子	大原和服専門学園職員 栄養士
大原加容子	大原和服専門学園職員
熊谷宝子	理事 京都きものコンサルタント協会 理事長
黒島敏	理事 株式会社びん工房 代表取締役 京友禅伝統工芸士
大原健嗣	理事長 株式会社ayanasu 代表取締役社長
大原文子	大原和服専門学園 卒業生

石井千香子	大原和服専門学園 卒業生
蛭原香代子	大原和服専門学園学務部 卒業生

○教職員の概要（平成30年5月1日現在）（単位：人）

区分		計
教員	本務	8
	兼務	14
職員	本務	6
	兼務	7

# ◎平成30年度の経営状況の概観と課題

## ○市況概観

専門学校全般を取り巻く状況については、今後ますます厳しい環境が予測され、平成30年3月の高卒者は105万6000人（男子53万2000人、女子52万4000人）で、前年度と比べて1万3000人（1.2%）減少した。このうち、大学（学部）へは49.6%に当たる52万4000人（4500人減）、短期大学（本科）へは4.6%に当たる4万9000人（2700人減）が進学した。高卒者の減少により進学者数は減少したが、大学（学部）への進学率は、前年に比べて0.2ポイントアップし、過去最高を記録した。

また、専門学校（専修学校専門課程）進学者は17万人（男子6万6000人、女子10万3000人）で、4100人減少。27年度に下降に転じた進学率は今年も0.1ポイントダウンし、16.1%になった。

高等教育機関全体を俯瞰すると、専門学校、短大で進学率がダウンし、4年制大学への進学の一歩勝ちの傾向が続いており、これから平成31年度に開学する予定の専門職業大学や専門職業短期大学の新しい高等教育機関の創設や若年人口の減少による2018年度問題と言われる大学生総数の減少期に入ることをふまえると、ますます高等教育機関間の生徒獲得競争が激化するため、今後予測される環境変化を踏まえた中長期的な視点に立った経営体質の変革のため様々な取り組みを行っていく必要がある。

## ○会務報告

### （1）理事会

第1回	平成30年	5月31日（木）	10:00～12:00
第2回	平成30年	12月15日（土）	11:00～12:00
第3回	平成31年	3月30日（土）	13:00～14:30

### （2）評議員会

第1回	平成30年	5月31日（木）	15:00～16:00
第2回	平成31年	3月29日（金）	14:00～15:00

### （3）学校評価体制の整備

#### 1. 自己点検自己評価委員の実施

学園内自己点検自己評価委員を充実させ、学校関係者評価委員会の実施を踏まえた自己点検自己評価を実施。

#### 2. 学校関係者評価委員会の実施

（学校関係者評価委員名簿）

- 西村典久（学校法人美芸学園 美芸高等専修学校校長）
- 小西 彰（奈良県職業能力開発協会 専務理事）
- 大森貴之（大阪和服裁縫協同組合 理事長）
- 福永 均（泉工業株式会社 代表取締役）
- 吉田満梨（立命館大学経営学部 准教授）
- 森井和子（保護者代表）
- 松本美波（卒業生）

- 第1回 平成30年 7月21日(土) 14:00～16:00  
第2回 平成30年11月17日(土) 14:00～16:00  
第3回 平成31年 2月16日(土) 13:00～15:00  
平成31年 3月31日(火) 理事会にて学園長より学校関係者評価報告書を報告

#### (4) 教育課程編成委員会

##### 1. 教育課程編成委員会 和裁分科会

- 第1回 平成30年10月20日(土) 13:00～15:00  
第2回 平成31年 2月16日(土) 13:00～15:00  
委員名：高坂正意 奈良県卓越技能者(和裁仕立職) 高坂和服裁縫所  
大森貴之 大阪和服裁縫協同組合 理事長

##### 2. 教育課程編成委員会 染織分科会

- 第1回 平成30年10月20日(土) 15:00～17:00  
第2回 平成31年 2月16日(土) 15:00～17:00  
委員名：奈良県職業能力開発協会 専務理事 小西彰  
(株)西陣まいづる 代表取締役 舞鶴 政之  
(株)榊儀 代表取締役 上田 哲也

### ○教育、授業関連、学科編成 等

#### (1) 着物工芸科・和裁科の職業実践専門課程の認定

平成31年3月5日付で文部科学省より着物工芸科・和裁科が職業実践専門課程として認定を受けた旨官報で告知された。

#### (2) 企業臨地実習

企業臨地実習は3年目となり、企業臨地実習の提携先を企業からフリーランスの卒業生にも広げて33社(平成31年3月末)となり、着物染織科・和裁科・和裁研究科の学生が企業臨地実習をおこなった。

#### (3) 技能大会などの学修成果

1. 第63回全国和裁技術コンクール  
会 期：平成30年9月9日(日)・10日(月)  
場 所：マルニビル 大阪市浪速区日本橋西1-2-11  
参加者：教員1名・学生3名

#### 2. 技能五輪全国大会

##### ○おきなわ技能五輪出場選手表敬訪問

- 会 期 平成30年10月24日(水) AM10時30分から  
場 所 奈良県庁

当学園代表選手2名と引率1名が、奈良県選手団と共に副知事・部長に表敬訪問をした。

○おきなわ技能五輪（第56回技能五輪全国大会）

当学園から和裁職種で奈良県代表として2名出場。

主催 厚生労働省、沖縄県、中央職業能力開発協会

会期 平成30年11月2日（金）～5日（月）

引率 2名

○技能五輪奈良予選会（第57回技能五輪全国大会）

当学園から4名出場。

会期 平成31年1月17日（木）

場所 大原和服専門学園

○技能グランプリ出場選手表敬訪問

期日 平成31年2月8日（金） AM10時から

場所 奈良県庁

当学園代表選手1名と引率1名が、奈良県選手団と共に副知事・部長に表敬訪問をした。

○第30回技能グランプリ

期日 平成31年3月1日（金）～4日（月）

場所 神戸国際展示場

当学園から研究員1名が奈良県代表選手として出場。3月2日（土）奈良県職業能力開発協会より学園からの見学バスで在校生が競技を見学した。

3. 第11回現代手織物クラフト公募展

織の財団賞 入賞1名

入選 4名

4. 2018 染織意匠・図案コンペ

銀賞 1名 銅賞2名

5. 2018 天神祭公式グッズデザインコンテスト

扇子の部 1位 入賞 てぬぐいの部 2位・3位 入賞

## ○着物振興・ものづくり振興活動

奈良県下の小学校・中学校において奈良県職業能力開発協会等からの依頼によるモノづくり振興・着物振興および当学園の認知度を上げるための体験授業を実施。本年度は中学校2校の計2校にて行いました。

年月日		人数	体験内容	講師
H30.11.27	大和郡山市立片桐中学校	1年生18名 (男子15名女子3名)	箸袋作り 浴衣付け	教職員2名 学生4名
H31.2.8	奈良市立都跡中学校	1年17名 (男子7名女子10名)	箸袋作り 浴衣着付	教員1名 学生5名

## ○就職等進路

就職等進路については、当学園で着物に特化した技術教育をうけた卒業生の社会的な評価もあり、着物業界全体の環境は停滞しているが、当学園の卒業生の進路については底堅く推移している。今後、人材が重要であると考え、採用を前向きに考えている企業と、企業臨地実習や企業講演会など様々な関わりを持ち、卒業生がしっかりと社会で活躍できる環境をつくる必要があると考えている。また、学生のニーズをくみ取り進路のサポートをすすめており、メーカー等でもものづくりに関わる仕事に就くことができるようになってきている。そうすることで、早期離職の防止にもつながり学生満足度の向上につながるものと考えている。

### 1. 就職実績

#### 平成30年度全卒業生進路実績

社名	都道府県	職種	主な事業内容
(株)岩佐	大阪	製造職人	きもの小物メーカー
由水十久工房	石川	友禅職人	加賀友禅工房
(株)伊と幸	京都	織職人	高級白生地メーカー
アンドウ(株)	京都	商品企画管理事務職	和装品・和雑貨メーカー
藤井絞(株)	京都	商品管理	京鹿の子絞りメーカー
(株)コノエ	東京	加工管理	着物小売チェーン
(株)高岡	京都	座布団職人	ハンドメイド座布団メーカー
京都丸紅(株)	京都	商品管理	着物メーカー
西善商事(株)	京都	商品管理事務職	和装ブライダルメーカー
(株)丸上	東京	商品管理	着物専門商社
松竹衣裳(株)	東京	縫製技術職	舞台衣装・歌舞伎衣装

### 2. 放課後企業講演会

1年生から参加できるように企業講演会を実施。将来の仕事をかんがえるきっかけとなっています。

第1回 染織こだま 三品綾希乃 平成30年6月26日(火) PM17:45～

第2回 栄レース(株) 代表取締役 澤村徹弥 平成30年12月21日(金) PM17:45～

第3回 KIMONO MODERN 代表取締役 濱田友紀子 平成31年2月5日(火) PM17:40～

## ○学園広報活動、学生募集活動等、業界連携活動など

### 1. 学園広報活動

#### (1) 東京キモノショー

会 期 平成30年5月2日(水)～6日(日)

場 所 東京・日本橋三井ホール

当学園も実行委員として参画しており、学生の学習成果の発表としてトルソー5体を出品した。

#### (2) 和祭(日本伝統文化祭)

会 期 平成30年9月8日(土)・9日(日) 来場者573名

場 所 大原和服専門学園

当学園と和のものづくりの地元認知度向上のために、和祭を当学園にて開催。

#### (3) きものサローネ in 日本橋2018 学生きもの優秀作品展

会 期 平成30年10月13日(土)・14日(日)

場 所 日本橋三井ホール CIREDO 室町I 4階エントランス

内 容 当学園の優秀作品1点を展示

#### (4) 奈良県技能フェスティバル 来場15,000名

会 期 平成30年10月27日(土)・28日(日)

場 所 橿原公苑

当学園はモノづくり体験(織・和裁)と学生作品展示及び生徒作品の販売をおこなった。

体験参加者 織物体験34名・和裁体験56名 計90名

#### (5) きもの和ッザニアの開催

会 期 平成31年3月16日(土)・17日(日)

場 所 京都市勧業会館「みやこめっせ」特別展示場

京都染織青年団体協議会から依頼を受け、当学園の在校生が半年間で25点の着物や帯を製作した作品の展示と和裁、墨流し、友禅、金彩、織の子供向け体験を実施した。

### 2. 学生募集活動

本年度も、体験入学会・全国学園説明会を実施した。ただし、過年度の来場数を考え春期の全国学園説明会はとりやめることとした。

#### (1) 体験入学会 20回

4月28日(土)・5月26日(土)・6月9日(土)・23日(土)・7月14日(土)・23日(火)・  
26日(木)・28日(土)・8月21日(火)・23日(木)・25日(土)・9月22日(土)・  
10月13日(土)・11月24日(土)・12月22日(土)・1月26日(土)・2月9日(土)・  
3月9日(土)・3月25日(月)・26日(火)

#### (2) 全国学園説明会 11会場

8月1日(水) 仙台、松山・2日(木) 札幌、広島・3日(金) 水戸、福岡・4日(土) 東京・  
5日(日) 名古屋・17日(金) 長野・18日(土) 新潟・25日(土) 沖縄

## ○教職員研修

### 1. 授業及び学生に対する指導力等の習得・向上研修

○奈良県専修学校各種学校連合会主催 平成30年度奈良県服飾学校教員級昇格講習会

日時：平成30年12月1日（土）10：00～12：00

場所：奈良きもの芸術専門学校

内容：「技術を教える時に大切なこと」

講師：奈良県立磯城野高等学校 環境デザイン科 若林謙先生

教員 ○名参加

### 2. 学校運営・教育マネジメント等に関する専門的能力の習得・向上研修

○奈良県専修学校各種学校連合会主催 管理職研修「平成30年度専門学校視察研修会」

日時：平成31年3月19日（火）

内容：全国から安定して学生を集めている滋賀県にある淡海書道文化専門学校の視察研修  
学園長参加

○平成30年度 全国専修学校各種学校総連合会 近畿ブロック協議会

会 期：平成30年7月20日（金）

場 所：太閤園

学園長参加

### 3. 専門分野における実務に関する知識・技術・技能の修得・向上研修

○大阪和服裁縫協同組合主催 技術講習会

日時：平成30年10月27日（土）

場所：マルニビル 大阪市浪速区日本橋西1-2-11

内容：「一つ身綿入れちゃんちゃんこ」

参加：学務部リーダー1名参加

○（一社）日本和裁士会主催 全国和裁研修会

日時：平成30年10月3日（水）・4日（木）

内容：沖縄の衣装・沖縄の染織・琉縫いについて、産地見学

参加：技術職員1名参加